

日本語通信講座3 地域合同実践報告会（2017年2月26日）

< アンケート集計結果 >

(N=7)

1. 本日の事業報告内容はいかがでしたか？

①分かりやすさ	わかりやすかった	7
	わかりにくかった	0
	どちらともいえない	0
②配布資料	多い	0
	少ない	0
	ちょうどよい	7
③時間	長い	0
	短い	2
	ちょうどよい	5

2. 「日本語通信講座」についてどう思われますか？

【必要性について】	私の住んでいる地域または活動地域にも、通信講座があればよい	4
	私の住んでいる地域または活動地域には、通信講座は必要ない	0
【実施主体について】	私（たち）も、通信講座をやってみたい	3
	私（たち）も、通信講座をやれるかどうか検討したい	0
	私（たち）には、通信講座はできない	0
	私（たち）は、通信講座をやりたくない	0
	私（たち）には通信講座はできないが、他にやれそうな団体はある	1

3. 今後の「日本語通信講座」の展開に向けて、ご意見やアドバイス等ありましたらご自由にお書きください。

- ・多言語化を是非すすめてください。
- ・是非、もっと多くの市民の方々に取り組んでもらえたら…と思います。転入窓口、母子手帳交付時、いろいろな機会を通して確実にやれそうな受講者を見つけ、更に他の楽しいと合わせてスクーリングを行うなど、他課、NPO等々、連携の中で考えられるといいと思いました。
- ・IT教育に対する期待はあっても、学習者のIT通信機器レベルが様々なので、多様な対応が求められると思う。
- ・本人（受講者）が自分のペースで進められるものがあればよい。ITを使うなどして、半年でも3カ月でも、また1年でも同じコースを進められると良い。公文が人気があるのは本人の学習進度を本人が決められことにあると思う。
- ・外国人が通信教育が何かを理解していないのでは無いか。スタート時に通信教育のしくみをレクすべきと思います。